

リトルベビーご家族への支援

板東あけみ

HANDS テクニカルアドバイザー

リトルベビーサークル全国ネットワーク 顧問

国際母子手帳員会 事務局長

低出生体重児について

- 日本の約10人に一人が低出生体重で出生
- 500g未満の出生のお子様の60%余りが生存
- 母親の強い「自責の念・不安・孤立感」
- 辛い母子手帳⇒リトルベビーハンドブック
- 社会サービスの連携の強化が必要

リトルベビーハンドブック

- 46都道府県がすでに作成して運用中
- 最後の1県は現在作成中
- 初版本は北海道は民間協力で印刷費、他の45都道府県は、自治体の資金で作成・印刷
- 今後の増刷・改訂・ポスター・講習会などリトルベビーハンドブック関連の経費の国庫補助を依頼中。



西日本の
リトルベビー
ハンドブック



東本の
リトルベビー
ハンドブック

出生病院

緊急搬送先の病院
かかりつけ病院・
クリニック

産後ケア

訪問看護

必要に応じて
リトルベビーと家族が
関わる可能性のある
専門機関の連携

保健センター

療育センター

発達相談
発達検査

幼稚園
こども園
保育園

学校
就学猶予も認められる

社会からの理解と協力

- ほぼ全国に当時者サークル
- サークルの交流会・写真展への協力



千葉県
イオン海浜幕張店

大型商業施設、
JRや私鉄の駅、
道の駅、病院、
サービスエリア、
など公共機関

誰一人取り残さない
切れ目のない支援♥